

南信州図書館ネットワークのコンピュータシステム更新に伴う休館について

1 南信州図書館ネットワークシステムの概要

飯田市と周辺町村が共同利用することができる図書館ネットワークシステムを構築し、平成 23 年 7 月に運用を開始、当初の参加市町村は、飯田市、松川町、高森町の 3 市町であったが、平成 26 年 7 月から豊丘村が加わり、4 市町村間で概ね順調に稼働している。

平成 24 年度から飯田市分館の蔵書データを、また平成 25 年度から飯田市美術博物館・考古博物館、飯田市歴史研究所の蔵書データをシステムに搭載しホームページで公開、各館の蔵書が有効に使われるようになった。

コンピュータシステムは 5 年間（平成 23 年 7 月～平成 28 年 6 月）のリース期間を経過し 1 年間のリース延長を行った。現在システム更新のための作業を行っており、平成 29 年 7 月 1 日新システムへ移行する。

このシステム更新にあわせて喬木村が参加することとなり、平成 29 年 3 月に飯田市と喬木村の間で定住自立圏形成協定の追加協定を締結し参加準備を進めており、7 月 1 日からは 5 市町村によるネットワークシステムの運用となる。

2 蔵書冊数

(1) 参加市町村

平成 29 年 7 月から 飯田市、松川町、高森町、豊丘村、喬木村

(2) 蔵書冊数

平成 28 年度末 (単位：冊)

飯田市 中央・鼎・上郷・ 分館	飯田市 美博・考古博・ 歴研	松川町	高森町	豊丘村	喬木村	合計
837, 475	55, 289	121, 403	95, 083	63, 786	81, 212	1, 254, 248

(3) 利用登録者数

平成 28 年度末 (単位：人) 飯田市は中央・鼎・上郷の数

飯田市	松川町	高森町	豊丘村	合計
30, 055	4, 438	3, 771	1, 378	39, 642

3 コンピュータシステム更新に伴う休館について

(1) 休館期間

平成 29 年 6 月 19 日（月）～30 日（金）

(2) 対象施設

中央図書館、鼎図書館、上郷図書館

※16 分館は通常通り開館する。

※南信州図書館ネットワーク参加市町村の松川町図書館、高森町立図書館、豊丘村立図書館も同様に休館

喬木村立椋鳩十記念図書館は 6 月 1 日（木）～11 日（日）は館内閲覧のみ。12 日（月）～30（金）日は休館

(3) 休館中の作業

①現在のサーバーから次期システムのサーバーへの図書情報・利用者情報等のデータ移行

②喬木村のデータを南信州図書館ネットワークのデータに統合

③各図書館へ機器の設置

④図書館ホームページのデータ搭載

⑤新システムの操作研修（職員）

(4) 市民への周知

広報いいた 5 月 15 日号、図書館ホームページにお知らせ掲載、貸出カウンターにて利用者の方に周知、館内にお知らせ掲載、図書返却日のしおりにお知らせ掲載